

DTG-12815A 大型エアースリール 取扱説明書

この度は、DTG-12815A 大型エアースリールをお買い上げいただきありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために必ずこの「取扱説明書」をよく読み、理解した上でご使用ください。また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。

 **DTREEL**



警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・ 本製品は、屋内用です。屋外には設置しないでください。また、日の当たる場所・高温・高湿・水気・ほこりの多い場所では使用しないでください。
- ・ 不安定な場所への設置はしないでください。設置時はヘルメットをかぶり、足場の安全を確認した上で行き、硬質で堅牢な箇所に確実に固定してください。
- ・ 本製品は空気専用です。圧縮空気以外の供給はしないでください。
- ・ 最高使用圧力を超えて使用しないでください。
- ・ ホースを曲げたり、引っ張ったり、上に物を載せたり、傷をつけたりしないでください。ホースが破裂する恐れがあります。
- ・ エアーツール等の機器を接続する場合は、それぞれの注意事項を守り、周囲の安全を確認した上で行ってください。
- ・ 本製品を分解・改造・修理等をしないでください。
- ・ 圧縮空気を使用して作業をする場合は、安全メガネ・耳栓・安全防具等を着用してください。
- ・ 子供の手の届かない場所に設置してください。

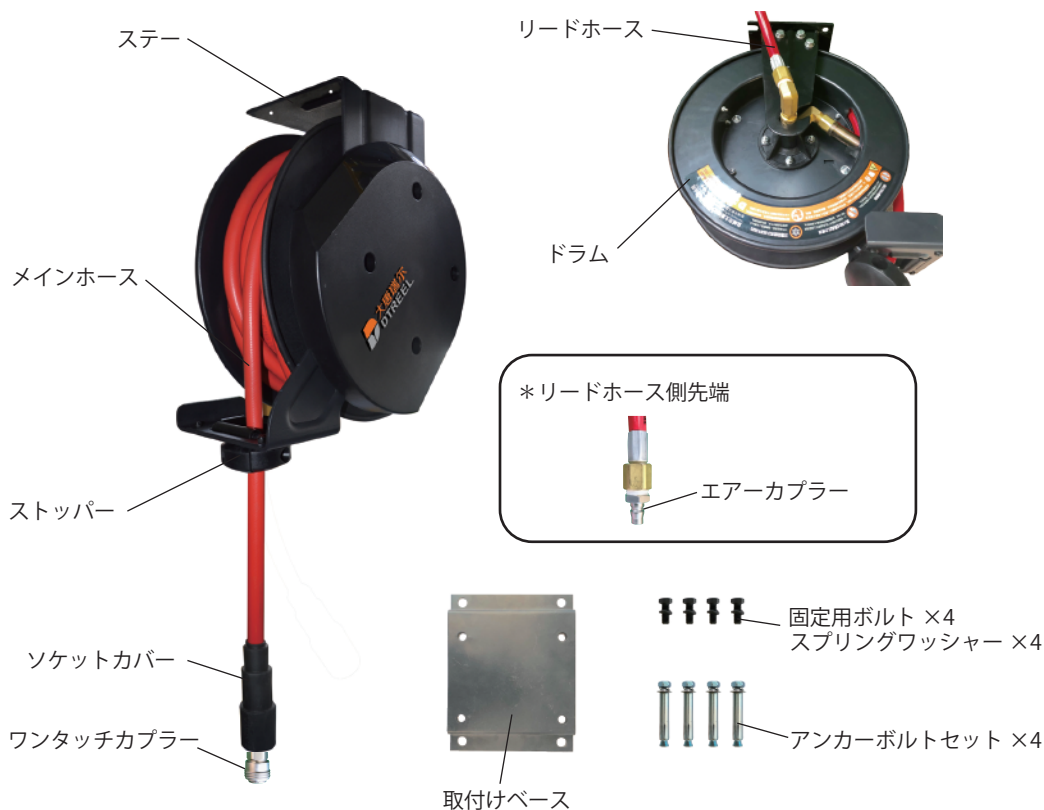


注意

下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性があります。

- ・ 使用前に必ず、始業前点検を行ってください。ホースの損傷や変形、本体の巻取りやエア漏れの有無、設置取付け部のぐらつきや損傷等を確認し、異常のある場合は直ちに使用を中断し、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。
- ・ ホースを引き出す、または巻き戻す場合、必ず手を添えてください。手を放すとホースが暴れて事故や製品の故障の原因になります。
- ・ 過剰な力で操作をしないでください。設置個所から外れて製品が落下したりホースの破裂、本体の故障や事故の原因になります。
- ・ 本体や取付けベースのフチで手を切る恐れがあります。安全手袋を着用してください。
- ・ ドラムに手や体の一部、衣服等が挟まれないよう注意してください。

■ 各部名称



■ 仕様

型式	DTG-12815A
使用流体	空気
設置可能場所	屋内
ホース	ウレタンホース
ホース内径×外径(mm)	12×16
メインホース長さ(m)	15
リードホース長さ(m)	約 1.0
最高使用圧力(MPa)	1.4
本体重量(kg)	17.2
本体寸法(mm)	ドラム直径 380/幅 265(取付けベース含まず)
セット内容	エアーホースリール本体×1(エアーカプラー付属) 取付けベース×1 固定用ボルト&スプリングワッシャー×4 アンカーボルトセット×4

*注) 予告なくセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。

■ 設置について



注意 取付けが完了するまでエアーホースリールに圧縮エアーを供給しないでください。

1. エアーホースリール付属の取付けベースを使用し、エアーホースリールを設置してください。

設置は床、壁、吊り下げと可能ですが、本製品は重量物のため、堅牢な箇所に確実に取付けを行ってください。専門業者での取付けをお勧めします。

設置個所には確実に固定できるボルト等で固定してください。付属のアンカーボルトは必要に応じて使用し、設置個所に合ったボルト等（別途お買い求めください。）を用意してください。

2. メインホースのストッパーを任意の位置に合わせてホースの長さを調整してください。

ストッパーのボルト 2 か所を緩めてスライドさせて位置が決まったらボルトを締めてください。

3. リードホースを設置場所のエアーラインに接続し、エアーホースリールに圧縮エアーを供給してください。

最高使用圧力（1.4MPa）を超える圧縮エアーを供給しないでください。

4. 各部点検し、取付けの状態やエアー漏れ等の異常がないことを確認してください。

異常がある場合は直ちにエアーの供給を止め、各部を再確認・再接続してください。

■ 使用方法

1. 使用前点検

使用前に、必ずエアーホースの亀裂・損傷・各接続部のエアー漏れがないか点検を行ってください。

異常がある場合は直ちに使用を止め、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

2. エアーホースの引き出し

エアーホース出口金具よりゆっくりとエアーホースを引き出してください。

必要な長さのエアーホースを引き出したらゆっくりとエアーホースを緩め、ロックがかかっていることを確認してから手を放してください。ロックがかからない場合はエアーホースをさらに 10 ～ 40cm ほど引き出すとロックします。

ホースを最大に引き出すと、ホースに目印があります。目印以上は引き出さないでください。

エアーホースを急に引き出さないでください。ホースに負担がかかり、本体やホースが損傷する原因になります。最後まで急に引き出すとドラムが必要以上に回転をしてロックし、エアーホースが巻き取らなくなります。

2. エアーホースの巻き戻し

エアーツール等をエアーカプラーから取外し、エアーホースを少し引き出してください。

エアーホースをゆっくりと緩めロックが解除されていることを確認してから手を添え、エアーホースを巻き取ってください。ロックが解除されない場合はエアーホースをさらに 10 ～ 40cm ほど引き出すとロックが解除します。

エアーホースを巻き取る時は必ず手を添えてください。手を放すとエアーホースが勢いよく巻きとられて暴れ、ケガや事故の原因になります。

■ メンテナンス

- ・ 使用後は、劣化を防ぐためエアースーツに付着した汚れや水分・油分をふき取ってください。
- ・ ホース、各接続部の点検を常に行ってください。ホースや接続部内のOリングは消耗品になりますので使用環境や経年によって劣化します。摩耗や硬化また、局部的な伸び、膨れ、変形、傷、ひび割れ等の異常がある場合は使用せず、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。



エアースーツリールは劣化や外傷等で破裂する危険が常にあります。使用圧力範囲を守り、使用時は常に環境を整えた上で安全に使用してください。



株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#1590818